

新規採用職員 研究職の募集要領

将来の土木研究所の研究活動を担う研究人材を採用します。採用時において任期は3年間としますが、パーマネント(定年制)への移行を希望する者については、任期中の実績や土木研究所への貢献等を総合的に考慮しつつ、審査を経てパーマネントの研究員に移行することが可能です。

選考ステップ

- (1) エントリー期間：3月1日～3月26日
(マイナビ2022よりご登録をお願いします)
 - (2) 応募書類提出：4月7日まで
 - (3) 適正検査、書類選考(1次選考)
 - (4) 面接試験(2次選考、最終選考)
プレゼンテーション、面接等
 - (5) 内々定：6月上旬
- ※状況により、選考内容は変更する場合があります。

募集要項

○職種

研究職(院卒または大卒程度)

※募集職種としては「研究職」の1つですが、院卒と大卒程度では選考プロセスが異なります。具体的な選考のプロセスについては、応募者に別途連絡します。

○応募資格

(院卒)2022年3月までに工学、農学、理学のいずれかに関する大学院修士課程以上を修了見込みの者、または修了後3年程度以内の者(就業経験を有する者を含む)

(大卒程度) 2022年3月までに工学、農学、理学のいずれかに関する大学・短期大学・高等専門学校卒業見込みの者、または卒業後3年程度以内の者(就業経験を有する者を含む)

なお、日本国籍を有していない場合は、採用予定日までに日本国内における当研究所で就労するために必要な在留資格を取得すること。

また、業務の遂行に必要な日本語能力を有する者とする。

※欠格事項

次のいずれかに該当する場合は、採用試験を受けることができません。

- ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けることがなくなるまでの者
- ・日本国憲法又はそのもとに成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

○採用予定日

原則として 2022年4月1日

○任 期

採用時において、任期は3年間としますが、パーマネント(定年制)への移行を希望する者については、任期中の実績や土木研究所への貢献等を総合的に考慮しつつ、審査を経てパーマネントの研究員に移行することが可能です。

なお、採用予定日までに2019年～2021年度の国家公務員採用総合職試験(院卒者試験または大卒程度試験)に合格した者は、希望した場合、パーマネントとして雇用します。

ただし、国家公務員採用総合職試験(院卒者試験または大卒程度試験)合格の試験区分は、次の6つの区分を対象にします。

- ①工学、②数理科学・物理・地球科学、③化学・生物・薬学、④農業科学・水産、⑤森林・自然環境、⑥農業農村工学

○採用予定者数

最大 15 名程度

○募集分野

別紙「土木研究所の研究分野」に示す分野について募集します。

※別紙に示す全ての分野について募集しますが、

つくば中央研究所等においては、

- (T01) 土木地質、地質工学（地質学）
 - (T02) 土質・地盤工学、地盤構造物、地盤災害
 - (T06) 河道管理技術（水理学）
 - (T13) 道路舗装
 - (T14) トンネル
 - (T15) 橋梁（鋼橋、コンクリート、基礎）
 - (T16) 土木構造物の耐震技術
- の研究人材の応募を期待します。

寒地土木研究所においては、

- (K01) 土木地質、地質工学（地質学）
 - (K05) 河川流域、ダム、砂防、海岸及び河川環境
 - (K06) 沿岸施設、海洋
 - (K10) 土木に関する機械技術
- の研究人材の応募を期待します。

なお、土木研究所では、デジタル技術を活用し、土木分野の DX（デジタルトランスフォーメーション）を推進していきたいと考えています。デジタル技術分野に明るい方は歓迎いたします。

○勤務地

茨城県つくば市(つくば中央研究所等)

北海道札幌市(寒地土木研究所)

新潟県妙高市(雪崩・地すべり研究センター)

岐阜県各務原市(自然共生研究センター)

勤務条件

以下の勤務条件は 2021 年 3 月 1 日時点の内容。国家公務員に準じています。

○勤務日及び勤務時間

月～金 8:30～17:15 (フレックスタイム制度あり)

○給与等

基本給：

【研究職（院卒）】

博士修了：272,000 円

修士修了：232,900 円

【研究職（大卒程度）】

学部卒：205,500 円

短大・高専卒：187,200 円

※それぞれの基本給は学歴や職歴により加算有り

その他手当：地域手当、時間外勤務手当、扶養手当、通勤手当等を支給

賞与：年 2 回（6 月、12 月）

昇給：年 1 回

○社会保険

国土交通省共済組合、雇用保険に加入

○休日

土日、祝祭日及び年末年始（12月29日から1月3日まで）

○年次有給休暇

採用の年は15日（4/1採用の場合）、翌年からは20日。20日まで翌年に繰越可

○特別休暇

夏季休暇3日間の他、結婚、出産、忌引等の場合

○住居

空きがある場合には、公務員宿舎に入居可能。

賃貸住宅に入居する場合は、土木研究所の規定により住居手当を支給。

○子育て支援制度

土木研究所は「子育てサポート企業」として、厚生労働大臣の認定（くるみん認定）を受けており、仕事と家庭（育児）の両立に向けた制度が充実しています。

女性活躍推進

土木研究所は女性活躍推進行動計画に基づき、女性研究職員の積極的な採用を進めています。

応募書類提出

提出資料 採用試験申込書（別添）

提出方法 マイナビ 2022 にて提出

提出期限 2021年4月7日（水）

問い合わせ先

国立研究開発法人土木研究所 企画部研究企画課 採用担当

〒305-8516 茨城県つくば市南原1-6 TEL 029-879-6751

mail : saiyou-kikaku@pwri.go.jp web : <https://www.pwri.go.jp/>

新規採用職員募集に関するご質問をはじめとして、ご不明な点等があれば上記までお気軽にご連絡下さい。

土木研究所の研究分野

○つくば中央研究所等（#1）（茨城県つくば市他）

- T01) 土木地質、地質工学（地質学）
- T02) 土質・地盤工学、地盤構造物、地盤災害
- T03) 土工構造物の施工技術・維持管理技術
- T04) 土木に関する機械技術
- T05) 建設材料(コンクリート、鋼材、アスファルト、塗料、材料のリサイクル等)
- T06) 河道管理技術（水理学）
- T07) 水災害・リスクマネジメント（国際）
- T08) ダムの水理
- T09) 河川生態
- T10) 水質（河川、湖沼、ダム貯水池）
- T11) 下水・下水処理水・下水汚泥処理（衛生工学）
- T12) 砂防、地すべり、雪崩
- T13) 道路舗装
- T14) トンネル
- T15) 橋梁（鋼橋、コンクリート、基礎）
- T16) 土木構造物の耐震技術

(#1) 「つくば中央研究所等」とは、次の4つを指します。

- ・つくば中央研究所
- ・水災害・リスクマネジメント国際センター(ICHARM)
- ・構造物メンテナンス研究センター(CAESAR)
- ・先端材料資源研究センター(iMaRRC)

○寒地土木研究所(北海道札幌市)

※K02～K11 は積雪寒冷地における事項が主な対象

- K01) 土木地質、地質工学（地質学）
- K02) 土木構造物とその基礎
- K03) 土質・地盤工学

- K04)土木材料、舗装、道路の維持管理
- K05)河川流域、ダム、砂防、海岸及び河川環境
- K06)沿岸施設、海洋
- K07)水産土木、沿岸環境
- K08)交通、道路の雪氷
- K09)土壌保全、農業資源及び農業土木
- K10)土木に関する機械技術
- K11)公共空間の景観

※現在実施している研究内容の詳細は、以下のページをご参照ください

<http://www.pwri.go.jp/jpn/research/team/index.html>